



令和5年度後期必須研修会

シニア活躍に向けた これからの人材マネジメント — 一定年延長を見据えた労務管理の要点 —

本研修は全会員に受講いただく研修です。
知識向上のため、必ずご受講ください。
(受講料・申込は不要です。詳細は裏面をご確認ください。)

対象

東京都社会保険労務士会 所属全会員

受講形式

eラーニング配信によるオンライン研修

〈講師プロフィール〉



法政大学経営大学院
教授兼日本総研客員研究員
山田 久 (やまだ・ひさし) 氏

1987年住友銀行（現三井住友銀行）入行、1992年以降（株）日本総合研究に外向。調査部長・チーフエコノミスト、理事、副理事長等を歴任し、2023年4月から現職。労働政策審議会基本政策部会委員。主要著書に『同一労働同一賃金の衝撃』『賃上げ立国論』（ともに日本経済新聞出版社）。

eラーニング配信期間

令和5年12月22日(金)

）

令和6年2月21日(水)

東京会では全会員を対象とした必須研修会を毎年度2回開催しております。

令和5年度後期必須研修会においては、「シニア活躍に向けたこれからの人材マネジメント」をテーマに、定年延長を見据えた労務管理再構築のポイントについて、法政大学経営大学院の山田久教授に解説いただきます。

今回も事前申込の必要はございませんので、上記の配信期間内に東京会eラーニングシステムにアクセスしご受講ください。

なお、**配信終了日にアクセスが集中するとスムーズな動画視聴が困難**となります。この場合でも、**受講期間延長等の措置は致しません**ので、お早目のご受講を推奨いたします。

注意事項・受講方法は裏面をご確認ください

【受講方法】

研修は東京会eラーニングシステムにて配信いたします。



eラーニングシステムには下記いずれかの手順でアクセスが可能です。

①東京都社会保険労務士会会員専用サイト

(<https://www.tokyosr.jp/member/>) にアクセス後、トップページ右上にある「eラーニングシステム」をクリックすると配信中の動画一覧が表示されます。

※今までに一度もeラーニングシステムを利用した事が無い場合、①の方法でアクセスできない場合がございます。その際は②の方法をお試しください。

②eラーニングシステムのトップページ (<https://elearning.src-tokyo.jp/>) にアクセスし、ログインして視聴。

※eラーニングシステムのログインID・パスワードは、**東京会会員専用サイトのIDパスワードとは異なります。**（ご自身で同じものを設定した場合を除く）

※②の方法で初めてeラーニングシステムを利用する場合は専用のID・パスワードの新規登録が必要です。次のURLから登録方法を確認の上、登録を行ってください。

〔eラーニング専用IDパス取得方法〕 https://www.tokyosr.jp/elearning_new/

eラーニングシステムのご利用について

〔eラーニング利用方法〕 https://www.tokyosr.jp/elearning_manual/

※受講証明書は受講完了後、eラーニングシステムからダウンロード可能です。

【公開収録のご案内】

今回の必須研修会は下記の日程で公開収録を行います。

参加希望の方は下記URまたは右QRコードLから詳細をご確認の上、お申し込みください。

収録日：令和5年11月29日 13:30～

会場：東京都社会保険労務士会研修室（**定員100名**）※定員となった場合、受付を締切ります。

詳細および申込フォーム：https://www.tokyosr.jp/h5_hissukoukai



必ずご確認ください

受講の際は、下記の東京都社会保険労務士会「研修会受講規約」及び「オンライン研修受講規約」をご確認、ご同意の上、ご受講をお願いいたします。

「研修会受講規約」 https://www.tokyosr.jp/rules_kensyu/

「オンライン研修受講規約」 https://www.tokyosr.jp/rules_online_kensyu/

お問い合わせ先：東京会事務局・研修担当 Mail：kensyu@tokyosr.jp

研修の上映会、その他研修に関するお問い合わせは上記連絡先にご連絡ください。

メールでお問い合わせいただく際には、必ずメール本文に「登録番号」、「氏名」、「**問い合わせたい研修の名前（令和5年度後期必須研修会）**」を明記いただきますようお願いいたします。

※PCの通信環境や基本操作方法等のサポートについては対応致しかねます。

※ご利用の際には別途通信料がかかり、受講者の負担となります。有線LAN接続、またはWi-Fi接続でのご利用を推奨いたします。

※お問い合わせに対するご対応はメールのみとさせていただきます。